

# 茶道や折り紙で交流

台湾生徒が尾瀬高訪問



動も見て回り、部員らの指導を受けながらそれぞれ体験した。

折り紙で鶴を折った李蕙玟さん（2年）は「小学生の時に作ったことがあるけど、楽しい。日本文化は興味深い」と笑顔。抹茶を味わった蕭士閔さん（同）は「おいしかった。日本はとて面白い国。生徒が親切で、知り合えて良かった」と喜んだ。

## 沼田

台湾・高雄市の国立岡山高級中学1、2年生32人が19日、沼田市の尾瀬高（小林由隆校長）を訪れ、茶道や折り紙体験などを通して交流を深めた  
写真。

高級中学は日本の高校に当たる。歓迎会で学校紹介をした後、3班に分かれて授業などを見学。茶道、弓道、文芸、理科の各部活

楊栄仁校長（53）は「国際化に向けて視野を広げる機会になればと思う。楽しんでる姿を見るのはいいですね」と目を細めていた。一行は18日に来日し、渋川市の伊香保温泉に滞在。20日以降はみなかみ町のスキー場やたくみの里、富岡市の富岡製糸場のほか、埼玉、東京、千葉を観光し、23日に帰国する。